

# 市記入用

## 指定管理者評価シート(第1次評価)

所 管 課	総合政策部 参画協働室 市民生活部 人権推進室
評価対象期間	平成28年4月1日～29年3月31日

### 1 指定概要

施設概要	名 称	川西市市民活動センター・川西市男女共同参画センター
	所 在 地	川西市小花1 8 1 102号及び206号
	設置目的	社会貢献をめざす市民活動や、男女共同参画社会の実現を推進する活動を支援するための公共施設
利用料金制		非利用料金制 ・ 一部利用料金制 ・ 完全利用料金制
指定管理者	名 称	特定非営利活動法人市民事務局かわにし及び株式会社ジョイン川西
	所 在 地	川西市小花 1 9 301号及び川西市小花1 8 1 104号
指定管理業務の内容		<p>(1) 川西市市民活動センター及び川西市男女共同参画センターの設置目的を達成するための事業の実施に関する業務</p> <p>(2) 川西市市民活動センター及び川西市男女共同参画センターの使用の許可、使用の制限、使用許可の変更等に関する業務</p> <p>(3) 川西市市民活動センター及び川西市男女共同参画センターの立入調査に関する業務</p> <p>(4) 川西市市民活動センター及び川西市男女共同参画センターの利用に係る料金(「利用料金」)の收受等に関する業務</p> <p>(5) 川西市市民活動センター及び川西市男女共同参画センターの施設及び付属施設の維持管理に関する業務</p> <p>(6) 川西市市民活動センター及び川西市男女共同参画センターの設置目的を達成するため市長が必要と認める業務</p>
指定期間		平成25年4月1日～30年3月31日

## 2 評価結果

評価項目及び評価のポイント	評価レベル
1 施設の設置目的の達成に関する取組み【有効性】	A
(1) 施設の設置目的である事業運営の達成	A
<p>事業計画に則って施設の事業運営が適切に行われたか。また、施設を最大限活用して、施設の設置目的に沿った成果が得られているか。</p>	A
<p>利用促進を目的としている施設の場合、施設の利用者の増加や利便性を高めるための取組みがなされ、その効果があったか。</p>	B
<p>施設の設置目的に応じた効果的な営業・広報活動がなされ、その効果があったか。</p>	A
<p><b>【所見】</b></p> <p>市民活動センターと男女共同参画センターの併設館として、その両方の設置目的達成のため、概ね事業計画に則った事業運営ができていた。</p> <p>来館者総数は、前年度と比較して1,296人減少したが、利用者総数は、449人微増した。また、登録グループ数は、市民活動センターが51グループ(前年度より7グループ減)、男女共同参画センター56グループ(前年度より6グループ増)、合わせると107グループで昨年度と比べ1グループ減った。さらに、利便性を高めるため、工夫を凝らし丁寧なサポートを行い、利用者の増加のため努めていただきたい。</p> <p>平成28年度は、センター情報紙等の内容の充実、配布の工夫等に努め、また、昨年度に引き続き、「出張講座」の実施や「まちなか美術館実行委員会」に参画するとともに、そのイベントと連携協力することにより、相乗効果を図る取組となった。また、ボランティアを通じた広報を行うなど、効果的な営業・広報活動がなされた。</p>	
<p><b>【改善項目】</b></p> <p>28年度は、利用者総数は微増しているが、来館者総数は減少しており、登録グループ数も増加していない。</p> <p>多くの市民の方に市民活動センターと男女共同参画センターを利用していただけるよう情報発信や営業・広報活動に工夫や改善を加え、利用者の増加及び認知度の向上に努めていただきたい。</p>	
(2) 施設の利用状況及び事業への参加状況	A
<p>施設の目的に則って、有効に活用(利用)されていたか。</p>	A
<p>実施された事業への参加者数の増が図られたか。</p>	A
<p><b>【所見】</b></p> <p>平日夜間(20:00～22:00)及び土日祝日(17:00～22:00)の貸室利用率・稼働率は、前年度より減少しています。市民のニーズを把握することで、その原因と対策を検討し、より多くの方に参加していただけるよう取り組んでください。初めて講座に参加した人の割合が36%であることは、評価できます。</p>	
<p><b>【改善項目】</b></p> <p>特になし</p>	

(3) 利用者の満足度	A
利用者からの苦情に対して十分な対応がなされたか。	A
利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足が得られたか。	A
利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組みがなされたか。	A
その他サービスの質を維持・向上するための具体的な取組みがなされ、その効果が得られたか。	A
<p>[所見]</p> <p>利用者の視点に立った職員の対応等により、施設利用者の満足度は非常に高い。今後もサービスの質の維持・向上に取り組んでください。</p>	
<p>[改善項目]</p> <p>特になし</p>	

評価項目及び評価のポイント	評価レベル
2 効率性の向上に関する取組み【効率性】	A
(1) 経費の節減	A
施設の管理運営に関し、経費を効率的に節減するための十分な取組みがなされ、その効果が得られたか。	A
指定管理者から再委託が行われた場合、それらが適切な水準で行われ、経費が最小限となるような工夫がなされたか。	A
<p>[所見]</p> <p>職員の努力により、積極的な経費削減が図られています。今後も引き続き、適切な経費の節減に取り組んでください。</p>	
<p>[改善項目]</p> <p>特になし</p>	
(2) 収入の増加 利用料金制を採用している場合のみ評価	B
収入を増加するための具体的な取組みがなされ、その効果が得られたか。	B
<p>[所見]</p> <p>収入を増加するため、パソコン講座など市民のニーズの高い講座を積極的に実施するなど、具体的な取り組みを検討し、実施してください。</p>	
<p>[改善項目]</p> <p>当初予算が到達できるよう、取り組んでください。</p>	
(3) 収支のバランスなど 利用料金制を採用している場合のみ評価	A
収支のバランスが適切であったか。	A
経費の効果的、効率的な執行が行われたか。	A
収支の内容に不適切な点はなかったか。	B
<p>[所見]</p> <p>収支については、バランスがとれて適切な経費の執行ができていると認められます。</p>	
<p>[改善項目]</p> <p>特になし</p>	

評価項目及び評価のポイント	評価レベル
3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み【適正性】	A
(1) 管理運営の実施状況	A
施設の管理運営には、適切な人員配置がされたか。	A
業務に必要な研修・教育が適切に行われたか。	A
施設の維持管理が適切に行われたか。	A
指定管理者の提案による新たな取組みは実施されたか。	A
<p>〔所見〕</p> <p>センター職員間のミーティングや意見交換は、定期的に行っており、業務に必要な研修も適切に行われている。また、施設維持管理についても、適切に行われていると認められます。市民のニーズ、時代の流れなど必要なものを見極め、民間の利点を生かし、新たな提案による取組みを実施してください。</p>	
〔改善項目〕	
(2) 個人情報の保護、安全対策、危機管理体制、平等利用など	A
施設の設置目的に応じた効果的な利用者への情報提供・広報活動が十分になされたか。	A
施設利用者の個人情報の取扱いが適切に行われたか。	A
日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。	A
防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であったか。	A
事故発生時や非常災害時の対応が適切であったか。	A
利用者を限定しない施設では、利用者が平等に利用できるよう配慮されたか。	A
利用者が限定される施設では、利用者の選定が公平で適切になされたか。	A
<p>〔所見〕</p> <p>個人情報の保護、安全対策、危機管理体制、平等利用などは、適切に行われていると認めます。</p>	
<p>〔改善項目〕</p> <p>特になし</p>	

## 総合評価

[所見]

評価ランク

A

センターは利用者にとって使いやすく、新しい発見や出会い、学びの場となっています。また、初めて講座に参加した人の割合が36%であることは、評価できます。

今後もこれまでの経験や実績をふまえ、さらなる質の向上と広報の工夫などによる来館者増を目指して、管理運営に取り組んでください。

アンケート調査等で市民のニーズを把握し、収入増に向けて具体的に取り組んでください。

[改善項目]

予算をきっちり立て、予算に対する実績を分析し、当初予算を達成できるよう取り組む必要があります。